



今年もお世話になりました

良いお年をお迎えください

年末を迎え、各クラス大掃除をしました。小さなクラスも新聞紙で作ったはたき(！?)でパタパタ！大人の真似をしながらお手伝いをしてくれました。大きなクラスは、自分のロッカーだけでなく、廊下や窓などもがんばって綺麗にしてくれました。お陰で新年気持ちよく迎えることが出来ます。一年の締めくくりに、こうして子ども達の元気な声が聞こえ、元気に走りまわる姿を見ながら、改めてなんと幸せなことかと感謝です。子ども達の笑い声や笑顔から力をもらい、このかけがえのない大切な命を守り、温かなぬくもりのある保育を提供するんだと強く誓って新年スタートします。よろしくお願いいたします。

一月は「行く」、二月は「逃げる」、三月は「去る」といわれ、新しい生活がスタートする四月まであっという間に過ぎていきます。ぶどう組は小学校入学がいよいよ近づきましたね。各クラス一年のまとめのこの時期、進学、進級が楽しみになるよう丁寧な保育を心がけていきます。

これからますます厳しい寒さに向かっていきますので、風邪をひかないように厚着にしてくださいね。確かに子どもは体温調節が上手くできず、風邪をひきやすいのは事実です。



ただ、保育園内は暖かいですので、活動量の多い子どもは厚着をしていると汗をかいてしまい、かえって体を冷やしてしまつて風邪をひいてしまうこともあります。

外に出るときなど1枚重ね着したりすることもしています。薄手の衣類を重ね着する方が厚手の服を1枚着るよりも保温効果があるそうですよ。



個々の体調などを見ながら、こまめに衣服の調節をするようにしていますので、ご心配なことがあればお知らせください。

年末年始、親子で過ごされる時間がたっぷりありますね！せっかくの時間が楽しい時間になるよう、いつもの言葉かけやかかわりをちょっと変えてみませんか♪



『あいまいなことは伝わらない』

「ちゃんと」「しっかり」「きちんと」⇒それくらい言わなくてもわかるでしょ！と大人は思っても、子どもは「ちゃんと」「しっかり」「きちんと」ってなにをどうすればいいのか分からないことがあります。身につくまでは繰り返し大人と一緒にどうすればいいのかイライラしないで付き合えるといいですね！

『ほめる』



本来人間には他者からよい評価をしてもらいたいという欲求があります。

◎ほめ上手へのテクニック

- ・「今できていること」「いいなと思ったこと」をその時にほめる！
- ・他の子と比べるのではなく、その子の過去からの成長を見つけてほめる！
- ・ほめられると嬉しくなってもっとやってみようという気持ちになります。

『“怒る”と“叱る”の違い』

その場で、その行動を、短い言葉で『叱る』ことがポイント

怒る	叱る
・感情的に	・理性的に
・自分のために	・相手のために
・怒りと勢いで	・愛と勇気で
・自分の言いたいように	・相手に伝わるように
・感情に任せて	・試行錯誤しながら



「怒る」のは大人のイライラやカッとした気持ちをぶつけることなので、子どもには何が悪かったのか伝わりにくく、同じことを繰り返してしまいがちです。なんで叱られているのかが理解できるよう言葉を選んで伝えると改善が早いです。

『あたりまえだけど大切なこと♥』



- ・日常の中に楽しみがあり、幸せがあり、笑顔になれること
 - ・リラックスできる穏やかな時間があること
 - ・人とつながっている安心感があること
 - ・自分のことを肯定できること
- ～子育ては楽しいこともたくさんありますが、自由な時間は少なく本当に大変な時期でもあります。ストレスはたまりすぎていませんか？
いつでも保育園を頼ってくださいね！～

4日(木) 希望保育(申し込まれた方はお弁当の準備をお願いします)

5日(金) 通常保育

10日(水) 新春の集い

16日(火) スマイルクラブ

17日(水) 総合避難訓練 お弁当の日

19日(金) 雪遊び予定(めろん・ぶどう組) 雪の状況で変更の可能性があります

24日(水) 誕生会

◎2月のお弁当の日は15日(木)です